



里山里海未来都市 七尾
～心豊かな人々が幸せに暮らし続けるまち～

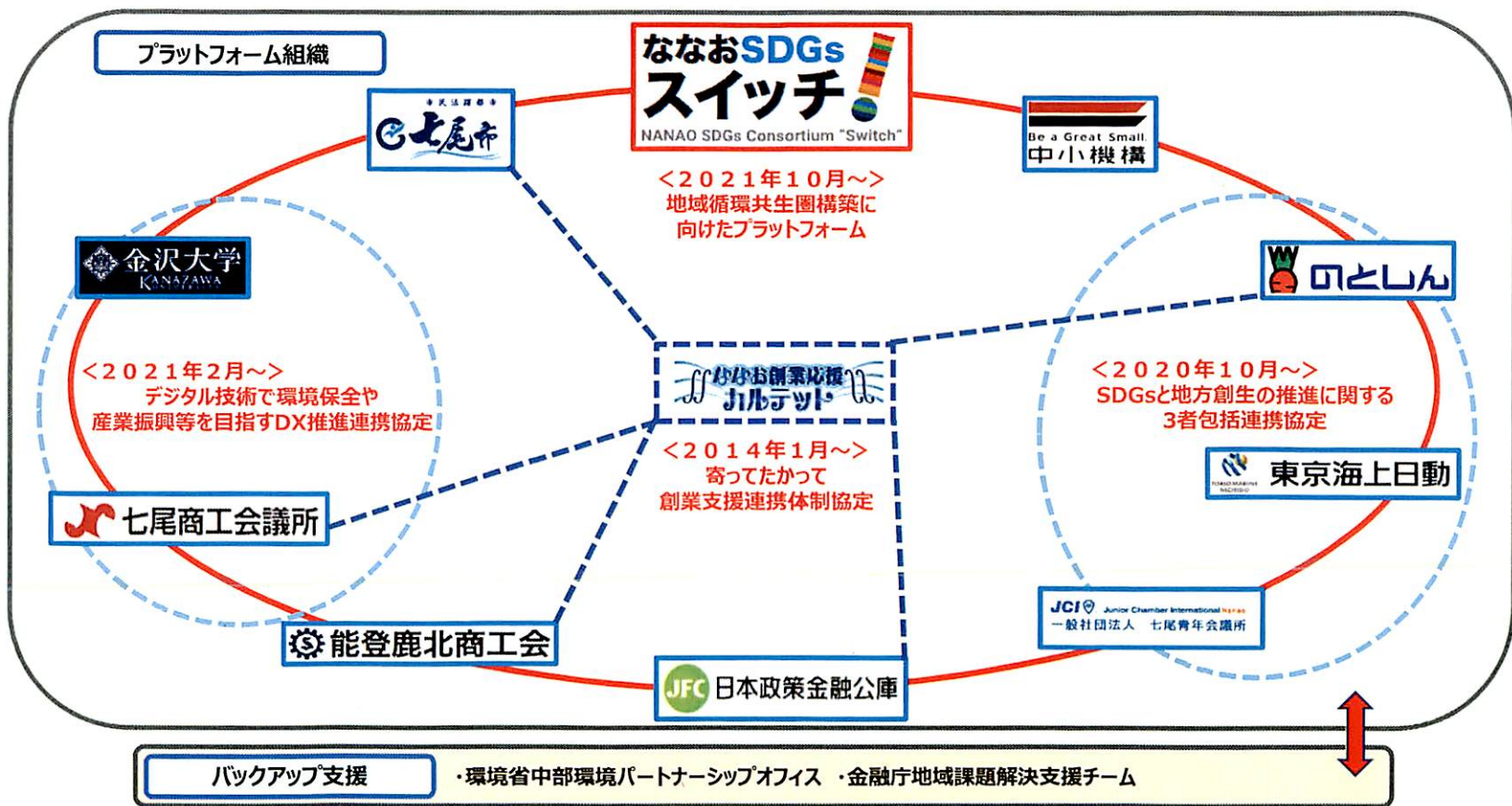
石川県七尾市

(1) SDGs未来都市の申請に至った背景である七尾SDGsコンソーシアムの取組について

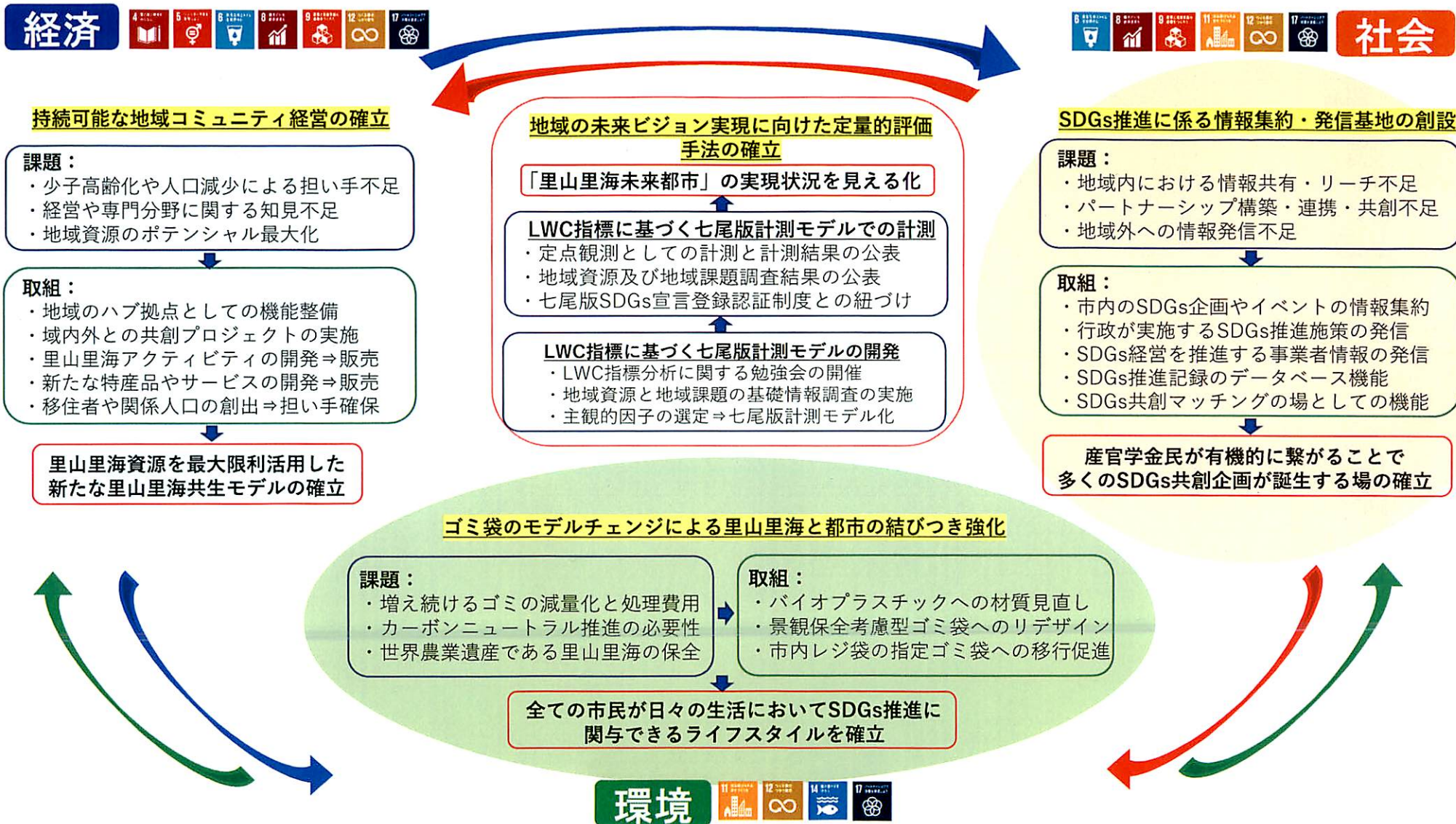
七尾市における産学官金連携SDGs・ESG推進のための 七尾SDGsコンソーシアム「ななおSDGsスイッチ」



産学官金民9組織連携チームを2021年10月に設立し、経済面・社会面・環境面から地域全体の機運醸成等事業を実施！



(2) 自治体SDGsモデル事業の概要について



(3) 三側面をつなぐ統合的取組について

(統合的取組の事業名)

「七尾市における地域資源・地域課題の洗い出し調査および共有化事業」

(取組概要)

地域の地域資源・地域課題についての共通認識を持つための基礎情報調査を行い、市指定の事物として取りまとめを行う。さらに、地域の未来ビジョンへ具体的な歩みを進めるために、七尾市内・七尾市民のWell-being度合いを客観的・主観的に示す**Liveable Well-Being City**指標の計測方法のローカライズ版の開発とモデル化、実際の計測及び計測結果の共有を進める。

(取組背景)

2022年に七尾市の2040年にありたい未来として「里山里海未来都市七尾～心豊かな人々が幸せに暮らし続けるまち～」というビジョンが市民が中心となり策定された。

里山里海フィールドで生活を営んできた人々が、引き続き自然と共生し、心豊かに幸せに暮らし続けられる都市を目指すものである。

そのため、七尾市が持続的に発展する上で、ありたい未来に向かって具体的にどのような取組みをなしていけばよいのか、またその進捗を定量的に評価する手法が必要があった。



(3) 三側面をつなぐ統合的取組について

Liveable Well-Being City指標について

(LWC指標をベースとする目的)

- スマートシティ・まちづくりにおける「人間中心主義」を明確化することができる。
- 市民の視点から「暮らしやすさ」と「幸福感 (Well-being)」を数値化・可視化することができる。
- ランキングではなく、自治体が「個性を磨く」機会を創出することができる。
- WHO等の国際的な枠組みを導入することができる。
- 客観と主観データの両方を活用。無料でオープン化することができる。
- まちづくりのEBPM・ワイズスペンディングに役立てることができる。

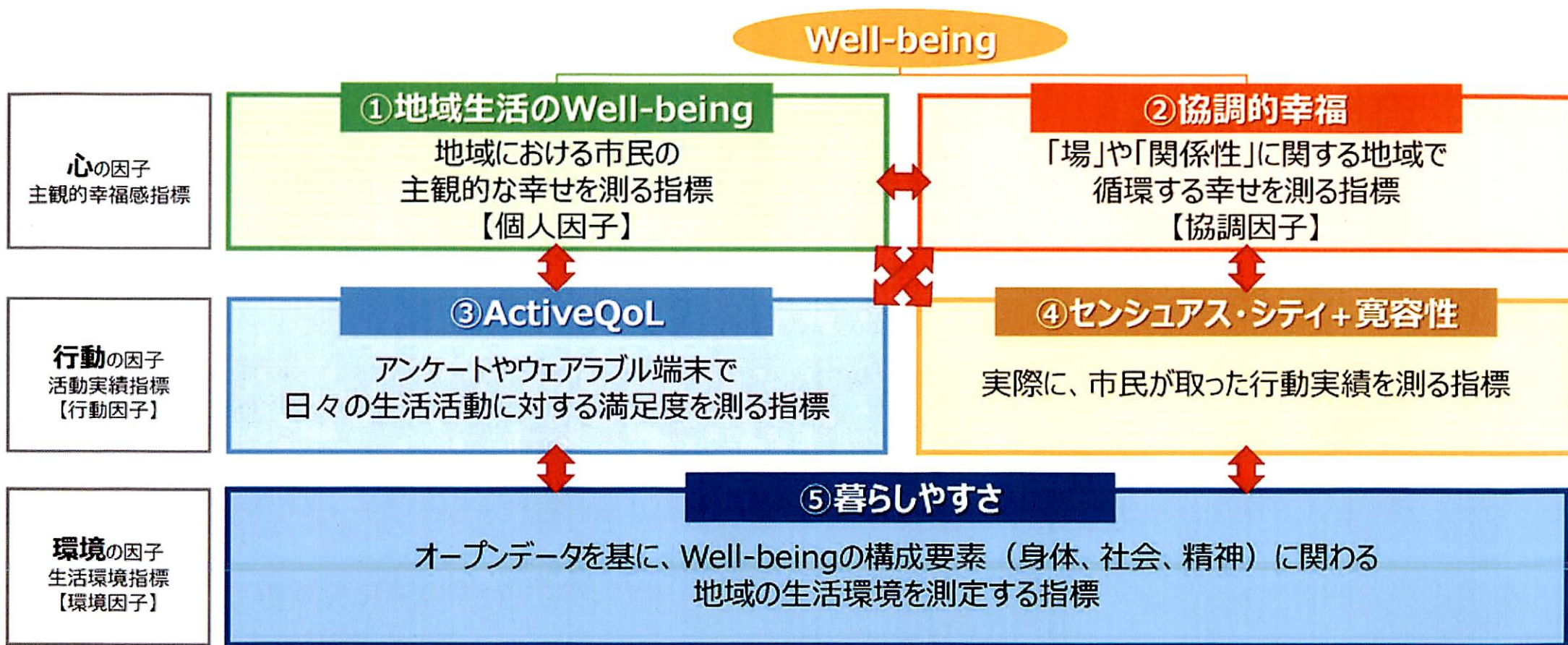
(LWC指標の体系)

LWC指標は3領域に分類され、全体として5指標から構成されている。

- ①：主観的幸福感指標（心の因子）
- ②：活動実績指標（行動の因子）
- ③：生活環境指標（環境の因子）

(3) 三側面をつなぐ統合的取組について

Liveable Well-Being City指標の体系図について



(出典)一般社団法人スマートシティ・インスティテュート 「Liveable Well-Being City 指標」

(3) 三側面をつなぐ統合的取組について

暮らしやすさの客観・主観データについて

暮らしやすさ (Liveability) 客観指数一覧

Liveability

*各都道府県・市区町村HP等から取得
**データ未取得

身体		社会		精神
医療・健康 <ul style="list-style-type: none"> 健康寿命 (平均自立期間) (男性) (+) 健康寿命 (平均自立期間) (女性) (+) 医療施設徒歩圏人口カバー率 (+) 医療施設徒歩圏平均人口密度 (-) 一人あたり国民健康保険者医療費 (-) 一人あたり後期高齢者医療費 (-) 市町村国保特定健康診断受診率 (+) 	介護・福祉 <ul style="list-style-type: none"> 福祉施設徒歩圏人口カバー率 (+) 福祉施設徒歩圏平均人口密度 (-) 人口あたり児童福祉施設数 (+) 人口あたり障害者施設支援施設数 (+) 	都市景観 <ul style="list-style-type: none"> 都市景観指数 (+) <ul style="list-style-type: none"> 「都市景観大賞」受賞の市区町村 景観条例の有無、景観重要建造物の有無、景観協定の有無 	遊び・娯楽 <ul style="list-style-type: none"> 10万人あたり娯楽業 (映画館、劇場、スポーツ施設等) の事業所数 (+) 	教育環境の選択可能性 <ul style="list-style-type: none"> 大卒・院卒者の割合 (+) 可住地面積あたり大学・短期大学の数 (+) 可住地面積あたり国立・私立中高一貫校数 (+)
買物・飲食 <ul style="list-style-type: none"> 商業施設徒歩圏人口カバー率 (+) 商業施設徒歩圏平均人口密度 (-) 可住地面積/飲食店数 (-) 人口あたり飲食店数 (+) 	住宅環境 <ul style="list-style-type: none"> 1住宅あたり延べ面積 (+) 平均価格 (住宅地) (-) 専用住宅 1m2あたり家賃 (-) 一戸建の持ち家の割合 (+) 	公共空間 <ul style="list-style-type: none"> 公園緑地徒歩圏人口カバー率 (+) 人口あたり公園の面積 (+) 歩道設置率 (+) 公共空間指数 (+) <ul style="list-style-type: none"> ウォーカブル推進都市 「地方版自転車活用推進計画」の有無 	雇用・所得 <ul style="list-style-type: none"> 完全失業率 (-) 若年層完全失業率 (-) 正規雇用者比率 (+) 高齢者有業率 (+) 高卒者進路未定者率 (-) 市区町村内で従業している者の割合 (+) 創業比率 (+) 納税者一人あたり課税対象所得 (+) 	事業創造 <ul style="list-style-type: none"> クリエイティブ産業事業所の構成比 (+) 新規設立法人の割合 (+) スタートアップアクセラレータの数** (+) 従業者10万人あたり coworkingスペースの数 (+) 大学発ベンチャー企業数 (+)
移動・交通 <ul style="list-style-type: none"> 駅またはバス停留所徒歩圏人口カバー率 (+) 駅およびバス停留所徒歩圏人口密度 (-) 一人あたり小型車走行キロ (-) 通勤通学に自家用車・オートバイ・タクシーを用いない割合 (+) 職場までの平均通勤時間 (-) 	空気・騒音・清潔さ <ul style="list-style-type: none"> NOx平均値 (-) PM2.5年平均値 (-) 	デジタル生活 <ul style="list-style-type: none"> 自治体DX指数 (+) デジタル政策指数 (+) <ul style="list-style-type: none"> 国土交通省Plateauの対象都市 地方版IoT推進ラボの有無 自治体によるオープンデータの有無 ローカル5G開発実証事業採択の有無 スマートシティ関連事業の選定結果 デジ田交付金への採択の有無** マイナンバーカード普及率 国勢調査ネット回答率 デジタル生活指数 (+) <ul style="list-style-type: none"> Code forの団体の有無 FabLabの有無 CoderDojoの有無 大学のICT関連学部の有無 高等専門学校の有無 10万人あたり通信キャリア店舗数 	地域とのつながり <ul style="list-style-type: none"> 10万人あたり自殺者数 (-) 拡大家族世帯割合 (+) 既婚者割合 (15歳以上人口) (+) 高齢単身世帯の割合 (-) 居住期間が20年以上の人口割合 (+) 自治会・町内会加入率* (+) 10万人あたり政治団体等の数 (+) 10万人あたり宗教法人の数 (+) 10万人あたりNPOの数 (+) 10万人あたり都市再生推進法人・UDCの数 (+) 首長選挙の投票率 (+) 市区町村議会選挙の投票率 (+) 	文化・芸術 <ul style="list-style-type: none"> 芸術家・著述家等の割合 (+) 10万人あたり図書館の数 (+) 10万人あたり博物館等の数 (+) 10万人あたり劇場、音楽堂の数 (+) 国宝・重要文化財 (建造物) の数 (+) 日本遺産の数 (+)
自然災害 <ul style="list-style-type: none"> 自然災害・防災指数 (+) <ul style="list-style-type: none"> ※自然災害に関する指数。250mメッシュで自然災害 (地震・水害) リスクならびに自治体による防災対応力を算出し、人口密度で加重平均をとることで指数化。 	環境共生 <ul style="list-style-type: none"> 非可住地面積割合 (+) 一人あたり年間CO2排出量 (-) ごみのリサイクル率 (+) 環境共生指数 (+) <ul style="list-style-type: none"> SDGs未来都市 2050年ゼロカーボンシティ 気候変動イニシアティブへの参加 「地域循環共生圏実践地域」活動団体 脱炭素先行地域 	子育て <ul style="list-style-type: none"> 保育所まで1km未満の住宅の割合 (+) 可住地面積あたり幼稚園数 (+) 一施設あたり幼稚園児数 (-) 10万人あたり待機児童数 (-) 歳出総額における教育費の構成比 (+) 合計特殊出生率 (+) 	初等・中等教育 <ul style="list-style-type: none"> 可住地面積あたり小学校数 (+) 可住地面積あたり中学校数 (+) 可住地面積あたり高等学校数 (+) 一施設あたり小学生数 (-) 一施設あたり中学生数 (-) 一施設あたり高校生数 (-) 	多様性 <ul style="list-style-type: none"> 市区町村議会における女性議員の割合 (+) 自治体における管理職の女性割合 (+) 自治体職員における障害者の割合 (+) 10万人あたり外国人人口 (+) 多様性指数 (+) <ul style="list-style-type: none"> パートナーシップ宣誓制度の有無 住民の平均年齢が45歳以下
自然景観 <ul style="list-style-type: none"> 自然景観指数 (+) <ul style="list-style-type: none"> 国立・国定公園の有無 「美しい日本のおもろ景観百選」 景観重要樹木の有無 				

(出典)一般社団法人スマートシティ・インスティテュート「Liveable Well-Being City 指標」

(3) 三側面をつなぐ統合的取組について

暮らしやすさの客観・主観データについて 暮らしやすさ (Liveability) 主観指数一覧

Well-Being

- 幸福だと感じている

Liveability

- 生活に満足している

身体

環境共生

- 自然環境が豊か
- 気候が穏やか

事故・犯罪

- 治安が良い
- 防犯対策（交番／街灯／防犯カメラ／住民による見守りなど）が整っている
- 歩道など交通安全に配慮した道路が整備されている

移動・交通

- 公共交通機関が充実している
- 便のよい幹線道路が整備されている
- 職住近接が可能である

買物・飲食

- 繁華街へのアクセスがよい
- 日常生活に必要な買い物しやすい

自然災害

- 自然災害が少ない
- 避難場所が近くにあるなど防災対策が整っている

空気・騒音・清潔さ

- 街が静か

住宅環境

- 家賃／宅地の土地代が安い

介護・福祉

- 介護施設が多い／介護サービスを受けやすい
- 介護について相談できる相手が地域にいる

医療健康

- 住民が利用できる運動・スポーツ施設が充実している
- 病院や診療所が多い
- 小児科／産婦人科が多い
- 夜間・緊急医療体制が整っている

社会

初等・中等教育教育

- 教育機関が充実している

地域とのつながり

- 行政からの情報発信が充実している
- 多様な地域参加の機会がある
- 応援できる文化・スポーツ団体がある
- 地方自治に対する住民の意識が高い
- 街に愛着がある
- 街に活気がある
- 外部（住民以外）から見た街のイメージがよい

雇用・所得

- 地域で仕事を見つけやすい

子育て

- 子育てについて相談できる相手が地域にいる
- 保育所、幼稚園、認定こども園などが充実している
- 子ども向けの体育・文化活動が盛ん
- 自治体による出産・育児・子育て支援が充実している
- 子どもを遊ばせる場所が多い

公共空間

- 公園が多い

精神

多様性

- いろいろな面白い人、魅力的な人が住んでいる
- 子供や若者が多い

文化・芸術

- 図書館や公民館など文化施設が充実している
- 街の歴史・伝統などに関わる文化資源が豊富

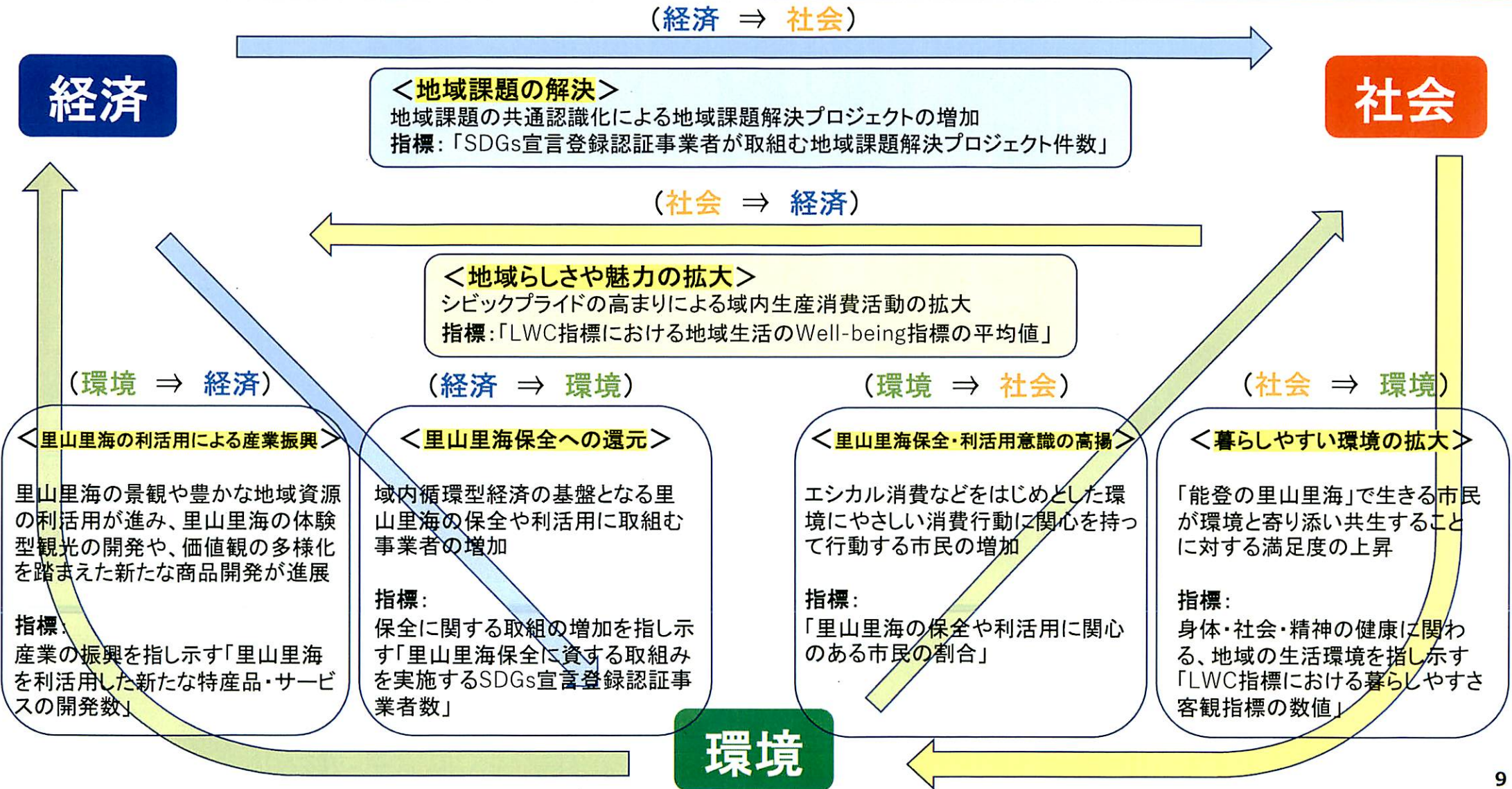
教育環境の選択可能性

- 生涯学習プログラムが充実している

出典：日経BP 総合研究所「シティブランド・ランキング2021」

(出典)一般社団法人スマートシティ・インスティテュート「Liveable Well-Being City 指標」

(4) 経済、社会、環境の各側面の相乗効果について



(5) 自律的好循環の具体化に向けた事業の実施

